

2016 アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト 報告書

日本学校名 [金沢市立西小学校] 担当教諭名 [水野 成美] (5年1組 29名)

相手国・地域 [台湾]

海外学校名 [Wen Ya Elementary School] 担当教諭名 [Ruth Hou]

■実施教科・時間数について教えてください。

	教科	単元名	時間数
アートマイルに関連した 実施教科・時間数	総合的な学習の時間	いろいろな国の人と交流しよう	36
	英語	Let's write a card!	2

■作品に込めた想いについて教えてください。

題 (テーマ)	これからも大切にしていきたい伝統
メッセージ (相手と一緒に 絵に込めた想い)	お互いの国の伝統を描きました。日本側は、地元金沢や日本の伝統的な祭り・衣服・食を、台湾は原住民の文化を描きました。これからも世の中は変化していきますが、それぞれの伝統をこれからも守っていききたいと考えました。



■今回の取り組みの成果と課題はどういった点でしょうか？

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが交流を通して、「外国に友達ができうれしい」「日本と台湾が協力して壁画を完成させたい」という思いをもってアートマイルに取り組んでいた。 言葉や文化が違って、心が通じ合える経験ができた。 子ども達の視野を広げることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> 教師間でメッセージをどう共有するか共通理解を図ることが難しかった。 子ども達同士のつながりをもっと強く持たせられたら良かった。 本校は教育課程にアートマイルが位置づけてあるわけではないので、時数がオーバーしがちになり、忙しかった。

■アートマイルに取り組む前と比べて相手の国・地域や世界に対して意識はどう変わりましたか？

児童生徒の意識の変化	教師の意識の変化
<ul style="list-style-type: none"> 台湾や日本の良いところがアートマイルを通じて知ることができた。 台湾という国を身近に感じる事ができた。 今まで世界について考えたことがなかったが、将来は留学して、外国のことを学びたいと考える子もいた。 	<ul style="list-style-type: none"> 外国と交流することで、他国だけではなく自国の良さにも気づくことができるのだと知った。 台湾は日本とも近いので類似点もたくさんあったが、相違点もたくさんあり、互いの国の文化を尊重することが、世界の平和にもつながると思った。

■主な活動の流れを教えてください。

場面	時期	活動内容	児童生徒の反応	実施教科等
出会い 自己紹介	9月	・自己紹介 ・パートナー決め ・学校・地域・日本紹介	自分の名前と好きなことを写真に撮ってフォーラムで紹介すると、台湾からパートナーの写真が届き、つながりを実感することができた。	総合6
共有 テーマ学習	10月 11月	・台湾について調べ学習 ・日本の文化について調べ学習 ・日本の文化をパワーポイントでまとめる	日本のどんな文化について知らせたいか考えグループに分かれ、調べたことをパワーポイントでまとめて伝えた。台湾からの反応はあまり返ってこなかった。	総合10
融合 メッセージ 壁画デザイン	11月 12月	・テレビ会議をしたが上手くやり取りできず、後に教員だけでテレビ会議をして、相手国の思いを知った。それに基づいてデザインを考えた。	台湾が先に考えていたデザイン(テーマ)を教師が提案すると、快諾した。自分達だと何をこれからも大切にしていきたいかを考え、下絵に生かしていた。	総合4
創造 壁画制作	12月	・鉛筆で下絵 ・黒マジックで縁取り ・グループに分かれて全員で色塗り ・サイン	グループに分かれ、時間ごとに交代して、全員で壁画を完成させたことにより達成感をもっていた。また、終業式で全校の前で発表した。	総合6
評価 振り返り 自己評価	3月	・テレビ会議 ・振り返りをパワーポイントでまとめ、発表	お互いに壁画を紹介し合い、文化を交流することができた。世界の人も協力することができるのだと知った。	総合10

■学習目標(つきたい力)と成果(ついた力)について教えてください。

「目標」先生が指導に当たって重視したことをABCで記入(A:特に重視した B:重視した C:特に重視しなかった)

「成果」先生の手応え(5:とても身についた 4:身についた 3:どちらともいえない 2:あまり身につかなかった 1:身につかなかった)

学習目標・つきたい力	目標	成果	成果についてそう感じた場面・理由
自文化の理解	A	4	本やインターネットの資料を用いて調べ、パワーポイントでまとめ、フォーラムで発信することができたため。
異文化の理解	A	3	違う文化を持っているということには気づけていたが、もう少し調べ学習ができればよかった。しかし、台湾の本はあまりない。
コミュニケーション力 (説明・共感・英語)	C	3	最初の自己紹介やメッセージカード作成などは英語で行った。テレビ会議では英語インストラクターに通訳をお願いした。
情報活用能力 (情報収集・発信)	B	4	インターネットでの情報収集や、パワーポイントを使用して発信するなどして身についたと思う。
人間関係をつくる (学級内・海外の相手)	A	4	ペアをつかったことで、ペア同士でメッセージカードやプレゼントを交換して、より相手を身近に感じる事ができた。
協働する力 (役割分担・協力)	A	4	フォーラム担当・プレゼント担当・壁画担当と、学級で役割を決め、おおむね予定通りに進めることができたため。
学習を追究する意欲	C	3	授業以外のところで、自分で調べ学習をしたり、相手とやり取りできる英語を学習したりする子もいたため。
表現力 (伝えたいことを言葉・絵で表す)	B	2	テーマ決めがあやふやで、テーマを世界に向けて発信しようという意欲をあまり持たせてあげることができなかつたと考える。
評価する力 (作品の鑑賞・学習の自己評価)	B	3	テレビ会議でお互いに紹介できたのは良かったが、感想を伝え合うところまではできなかった。